

東日本大震災 被災地派遣活動について

東日本大震災により被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

平成 23 年 9 月 12 日から 17 日までの間、被災地支援活動（沖縄県こころのケアチーム）の一環として岩手県大船渡市へ当院第 3 班のスタッフ 3 名を派遣し、被災された方々を支援している行政スタッフの方々、介護支援施設スタッフとその利用者、一般住民の方々への心理教育や個別相談業務を行いました。

支援する行政スタッフ自身も辛い被災体験されながら、地域住民の生活の建て直しに懸命に取り組んでおられる姿と地域住民の気丈さが印象的でした。



【大船渡市 吉浜地区】

一般住民向けの健康講座です。日常生活での気になる健康に関する質問に答えているところです。



【気仙デイサービス】

デイサービス利用者と一緒に沖縄の音楽に合わせ、ゆったりとした体操しているところです。



【気仙苑 老健施設】

老健施設職員にセルフケアについてお話をいただいています。



【大船渡市 合同庁舎】

地域住民を支援する行政スタッフに対してセルフケアについてお話をいただいています。



【市へ向かう道中の山間部】

収穫をまつ稲穂の緑と山の緑のコントラストが綺麗でした。市内に近づくとも景色は一転します。



【大船渡 湾岸】

地盤沈下のため浸水し、今でも水が引かない箇所がありました。



【市内の風景】

市内の主要部のがれきは大分片付いていますが、集積所にはがれきと廃車が山積みで、パワーショベルなどで粉碎して資材ごとに仕分けしていました。その風景が市内のいたるところで見受けられ被害の大きさを痛感します。



【市内の風景】



【市内の風景 旧赤崎小学校】